



【お申し込み方法】
右のQRコードから申込みください

八幡平市政20周年記念

第11回 東日本リエゾンカンファレンス

開催日：2025年7月4、5日

開催地：岩手県八幡平市

(カンファレンス会場となる八幡平市役所)

開催趣旨

秋田県、青森県と境を接する岩手県八幡平市(はちまんたいし)は2005年に西根町、安代町及び松尾村の3町村が合併して誕生し、今年で市政施行20周年を迎えます。

同市は「農と輝の大地」を掲げ、地域資源としての地熱と良質な雪、岩手山や八幡平の雄大な自然を活かした温泉やスキー場などの観光産業に加え、花卉や野菜、水稻、畜産、内水面魚業などの多様で特色ある一次産業が活発に行われておりますが、他の地方都市と同様に人口減少や少子化、高齢化などの問題を抱えています。

その一方、近年、ハロウインターナショナル安比ジャパンの開校や岩手県初の5星ホテルのANAインターコンチネンタル安比高原リゾートの開業など、国際的な教育観光都市としての側面も備えつつあります。

このような八幡平市をフィールドに、地域のキーマンと学会員が対話を通じて問題点を共有し、地域振興策を探るために「東日本リエゾンカンファレンス」を開催します。

みのり ひかり 農と輝の大地

～ともに暮らし、しあわせ感じる八幡平市～

みのり [農] とは

本市の基幹産業である農業を意味し、米やほうれんそう、りんどう、畜産物など他に誇り得る優れた豊富な農産物をイメージしています。

また、健やかで生きがいや喜びにあふれた人々が「結」の精神で、連携・協働していく姿の意味も込めています。

ひかり [輝] とは

萌える若葉の緑、清らかな水と澄んだ空の青、鮮やかな紅葉の赤、純白の雪をイメージし、豊かな森林と躍動感あふれる観光や商工業を表しています。

また、北東北の交流拠点として人や物、情報が活発に行き交い、未来に向かって限りない発展を遂げる本市の将来像を意味しています。

テーマ

地方中小都市のポテンシャルを磨く ～八幡平市をフィールドとして～

主催：第11回東日本リエゾンカンファレンス岩手県実行委員会、
地域活性学会東北支部、産学連携学会東北・北関東支部

共催：八幡平市、地域活性学会北海道支部、産学連携学会北海道支部

後援：岩手県、国立大学法人岩手大学、（公財）東北活性化研究センター、
（株）岩手銀行、（株）北日本銀行、盛岡信用金庫、
（一社）八幡平市観光協会、八幡平市商工会

フィールドリサーチ

7月4日 (金)

- 13:00 盛岡駅西口マリオス(交通広場 1階)出発
(東北自動車道 盛岡IC→松尾八幡平IC)
- 14:00~15:15 ハロウィンターナショナルスクール
- 16:00~17:30 松尾八幡平地熱発電所、ジオファーム八幡平
- 17:45 八幡平マウンテンホテル着

【2022年8月開校】

ハロウインターナショナルスクール 安比ジャパン



ハロウ安比校は岩手県の山々の中に位置しており、世界トップクラスの教育と素晴らしい自然とを融合させたこの学校は、アジアの中でも非常に異色な存在だと言えるでしょう。

見事な大自然に囲まれて、ハロウ安比校の生徒たちは、学業のみならずさまざまな分野で各自の能力を向上させることができます。ハロウ安比校はイギリスのインターナショナルカリキュラムを導入しているため、学生たちの学力向上もさることながら、世界の名門大学への扉が開かれます。生徒たちがスポーツや創造芸術などを学べるよう独自のカリキュラムが用意しており、スキー、水泳、テニス、ゴルフやマウンテンバイクなどのスポーツでは、専門コーチによる指導を受けることができます。

Educational Excellence for Life and Leadership(人生とリーダーシップのための卓越した教育)という教育理念を基に、個別化されたケアと指導を行うことによって、生徒たちが優れた全寮制教育を受けられるように力を注ぎます。日本有数の自然を誇る安比高原。その健全な環境は生徒たちを大きく成長させ、将来の成功へとつながることでしょう。

ハロウ安比校は、11歳から18歳までの生徒を対象とする全寮制の学校であるため、イギリスのハロウスクールさながらの教育を受けることができます。広大な敷地では最大920名の生徒と一緒に学びます。世界各国からやってくる生徒たちは、寮(ハウス)でもう一つの家庭にいるような快適な生活ができます。

ハロウ安比校は、東アジアでは類を見ない国際的な教育体制が整っています。高い学力水準、全人的な教育、そして、素晴らしい自然環境と三拍子そろっています。



(ハロウ校HPから)

松尾八幡平地熱発電所は、発電端が7,000kW超の地熱発電所の新規稼働としては国内では22年ぶりの2019年1月に運転を開始しました。年間発電量は、一般家庭約1万5千世帯分の消費電力に相当します。

JOGMECの助成金制度、出資制度及び債務保証制度をフル活用した国内初の案件です。





岩手
HACHIMANTAI
BAFUN AND
CHINETSU
GEOFARM
HACHIMANTAI



ジオファーム八幡平

おいしいマッシュルームを栽培するには、馬ふんベースの堆肥が欠かせない。
「八幡平ジオファーム」では、馬ふん堆肥と温泉地熱を活用し、マッシュルームと馬ふん堆肥を生産している。
自然を活用し、生まれた食材には、八幡平の恵みが詰まっている。

(八幡平市広報誌：ハチクラから)

7月4日（金）

情報交換会

- 時間 18時30分～
- 会場 八幡平マウンテンホテル
- 会費 6千円（学会員）
（非学会員は8千円）

